

平成28年3月の鉱工業活動
図表集

平成28年5月17日

経済解析室

URL : <http://www.meti.go.jp/statistics/tyo/iip/result-1.html>

平成28年3月の鉱工業指数(確報)各指数の状況

生産・出荷・在庫・在庫率指数

月次	生産	出荷	在庫	在庫率
季調済指数	96.7	94.5	115.4	118.3
前月比	3.8%	1.8%	2.9%	3.3%
指数水準	H28.1 98.3以来 I H20.2 117.3 II H20.1 117.0 III H20.3 116.2	H28.1 96.8以来 I H20.1, 2 118.2 II H20.3 118.1 III H20.5 116.4	H21.1 119.5以来 I H20.12 119.8 II H21.1 119.5 III H20.11 119.1	H24.9 118.5以来 I H21.2 155.6 II H21.1 150.2 III H21.3 146.3
前月比の動き	2か月ぶり+ (H28.1以来)	2か月ぶり+ (H28.1以来)	3か月ぶり+ (H27.12以来)	3か月ぶり+ (H27.12以来)
前月比幅	H23.6 4.2%以来 I H23.5 6.8% II H21.4 4.4% III H23.6 4.2%	H28.1 2.0%以来 I H23.6 8.0% II H23.5 5.6% III H22.1 4.3%	H23.5 4.7%以来 I H23.5 4.7% II H28.3 2.9% III H24.3 2.5%	H26.8 7.0%以来 I H20.11 13.2% II H20.12 9.9% III H21.1 9.8%
前年同月比(原指数)	0.2%	▲ 0.7%	1.8%	3.8%
前年同月比の動き	4か月ぶり+ (H27.11以来)	4か月連続▲ (H27.12～当月)	2か月ぶり+ (H28.1以来)	4か月連続+ (H27.12～当月)
前年同月比幅	H27.11 1.4%以来 I H22.3 29.2% II H22.2 28.8% III H22.4 23.8%	H28.2 ▲1.6%以来 ①H21.2 ▲36.1% ②H21.3 ▲32.1% ③H21.1 ▲30.9%	H27.9 2.0%以来 I H24.3, 4 12.1% II H23.8 9.0% III H23.9 8.1%	H28.1 4.1%以来 I H21.2 64.6% II H21.1 54.8% III H21.3 47.9%

1) ▲はマイナス

2) I～IIIは22年基準における最大値から上位3位まで、①～③は最小値から下位3位までの数値

平成28年3月の鉱工業生産指数を大きく動かした品目（業種別）

		業種・品目名	前月比	寄与率
鉱工業生産を上昇方向へ 引っ張った3業種の中で 上昇への影響度が大きい 2品目	1位の業種	輸送機械工業	7.2%	35.5%
	品目	乗用車	12.1%	22.3%
		自動車部品	8.4%	14.1%
	2位の業種	はん用・生産用・業務用機械工業	3.8%	14.9%
	品目	半導体・フラットパネル製造装置	50.5%	20.8%
		ボイラ・原動機	21.4%	5.0%
3位の業種	金属製品工業	11.9%	12.7%	
品目	建設用金属製品	45.4%	9.2%	
	その他の金属製品	3.3%	1.4%	
鉱工業生産を低下方向へ 引っ張った3業種の中で 低下への影響度が大きい 2品目	1位の業種	石油・石炭製品工業	▲ 1.0%	▲ 0.5%
	品目	石油製品	▲ 1.2%	▲ 0.5%
	2位の業種	情報通信機械工業	▲ 0.2%	▲ 0.1%
	品目	通信機械	▲ 9.2%	▲ 1.6%
		その他の情報通信機械	▲ 12.9%	▲ 0.7%
3位の業種				
品目				

寄与率：生産全体の変動に対して影響を及ぼした、各品目の影響の度合い。全93業種の寄与率を足すと、当月が上昇なら100%、低下なら▲100%になる。

平成28年3月の鉱工業生産指数を大きく動かした品目（全体・財別）

<全体>

		品目名	前月比	寄与率
鉱工業生産を上昇方向 に引っ張った3品目	1位	乗用車	12.1%	22.3%
	2位	半導体・フラットパネル製造装置	50.5%	20.8%
	3位	自動車部品	8.4%	14.1%
鉱工業生産を低下方向 に引っ張った3品目	1位	航空機	▲ 20.0%	▲ 8.6%
	2位	計測機器	▲ 10.4%	▲ 3.1%
	3位	電子応用装置	▲ 16.2%	▲ 1.9%

<財別＝用途別>

	解説	品目名	前月比	寄与率
生産財	原材料として投入される製品	生産財	2.6%	34.6%
		シャシー・車体部品	20.6%	7.2%
		アクティブ型液晶素子（中・小型）	24.3%	4.2%
耐久消費財	テレビや電気冷蔵庫など 家計で購入される製品	耐久消費財	7.7%	20.8%
		普通乗用車	13.9%	16.6%
		小型乗用車	20.8%	5.1%
資本財	クレーンや金属工作機械など 設備投資に向けられる製品	資本財（除. 輸送機械）	3.6%	14.7%
		半導体製造装置	78.7%	23.2%
		水管ボイラ	38.2%	1.8%
建設財	鉄骨やセメントなど 建設投資に向けられる製品	建設財	7.8%	11.8%
		橋りょう	80.0%	8.0%
		ガス風呂がま	4.7%	0.3%
非耐久消費財	食料品や衣料品など 家計で購入される製品	非耐久消費財	1.6%	6.1%
		モイスチャークリーム	54.4%	3.8%
		ファンデーション	11.0%	1.2%

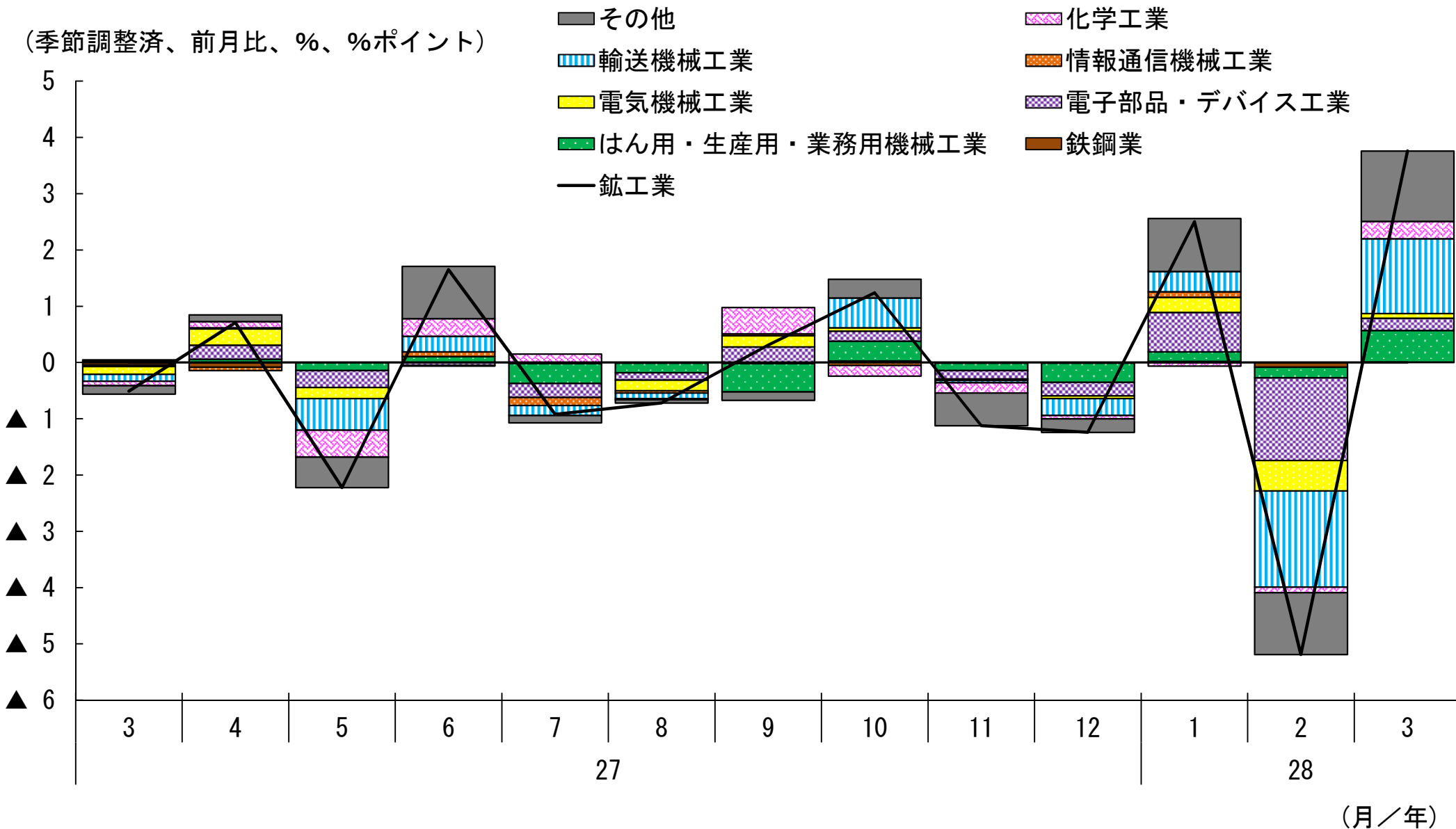
寄与率：生産全体の変動に対して影響を及ぼした、各品目の影響の度合い。全93業種の寄与率を足すと、当月が上昇なら100%、低下なら▲100%になる。

(注)全体の各品目は、個別品目ではなく、個別品目を統合した分類によるもの。

鋁工業生産指数への業種別寄与度分解

平成28年3月の生産指数は輸送機械工業などが上昇したため、前月比3.8%の上昇。

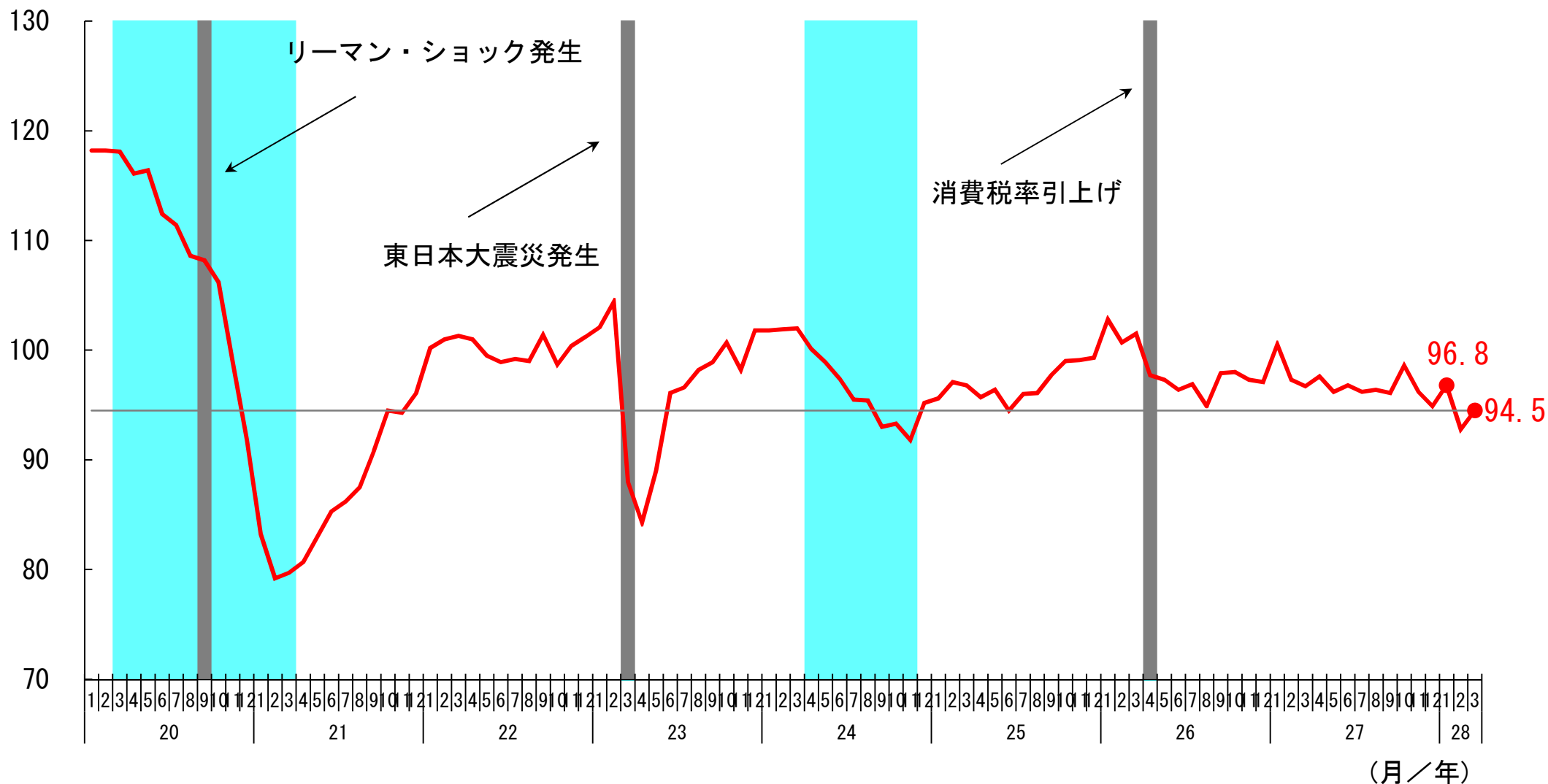
(季節調整済、前月比、%、%ポイント)



鋳工業出荷指数の動向

- ・平成28年3月の鋳工業出荷指数は94.5(前月比1.8%)と2か月ぶりの上昇。
- ・平成28年1月の96.8以来の指数水準。

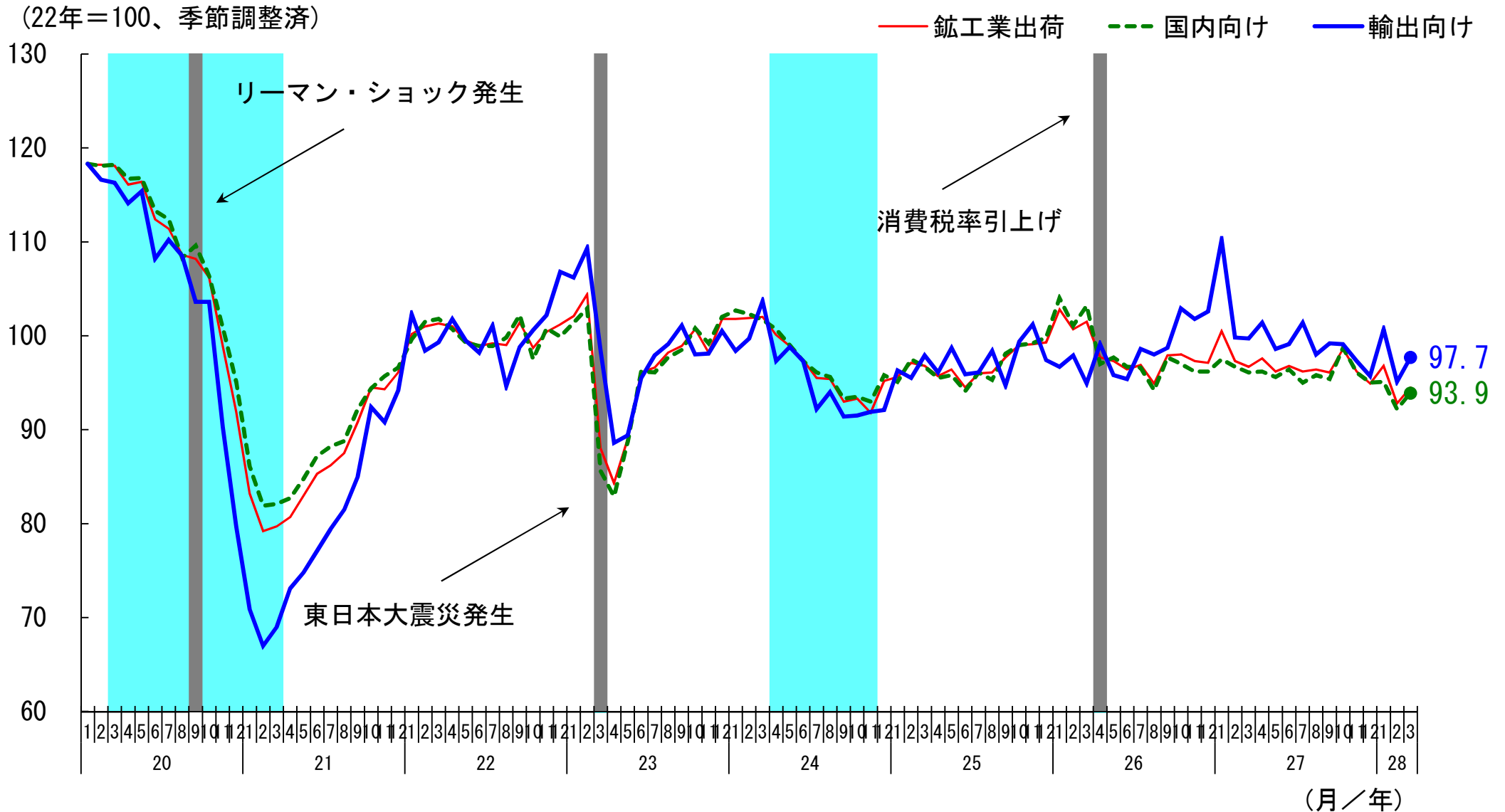
(22年=100、季節調整済)



(注) 水色のシャド一部分は景気後退局面。

国内向け／輸出向け出荷の動向

・平成28年3月の鉱工業出荷を国内向け／輸出向け別にみると、国内向けは93.9(前月比1.8%)と2か月ぶりの上昇、輸出向けは97.7(前月比1.8%)と2か月ぶりの上昇。



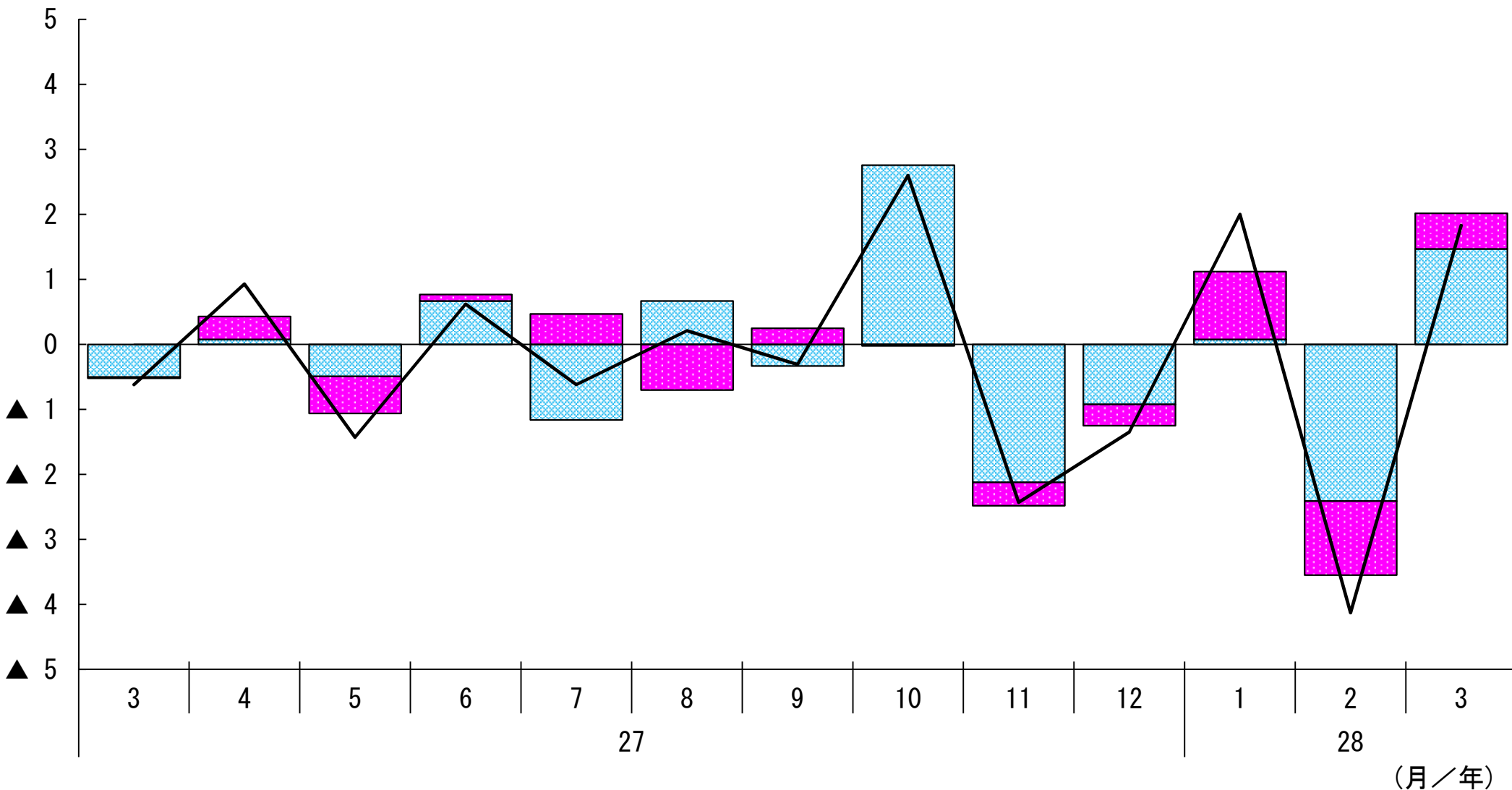
(注) 水色のシャドー部分は景気後退局面。

鋳工業出荷への国内向け／輸出向け別寄与度分解

- 平成28年3月の鋳工業出荷は国内向け、輸出向けともに上昇したため、前月比1.8%の上昇。

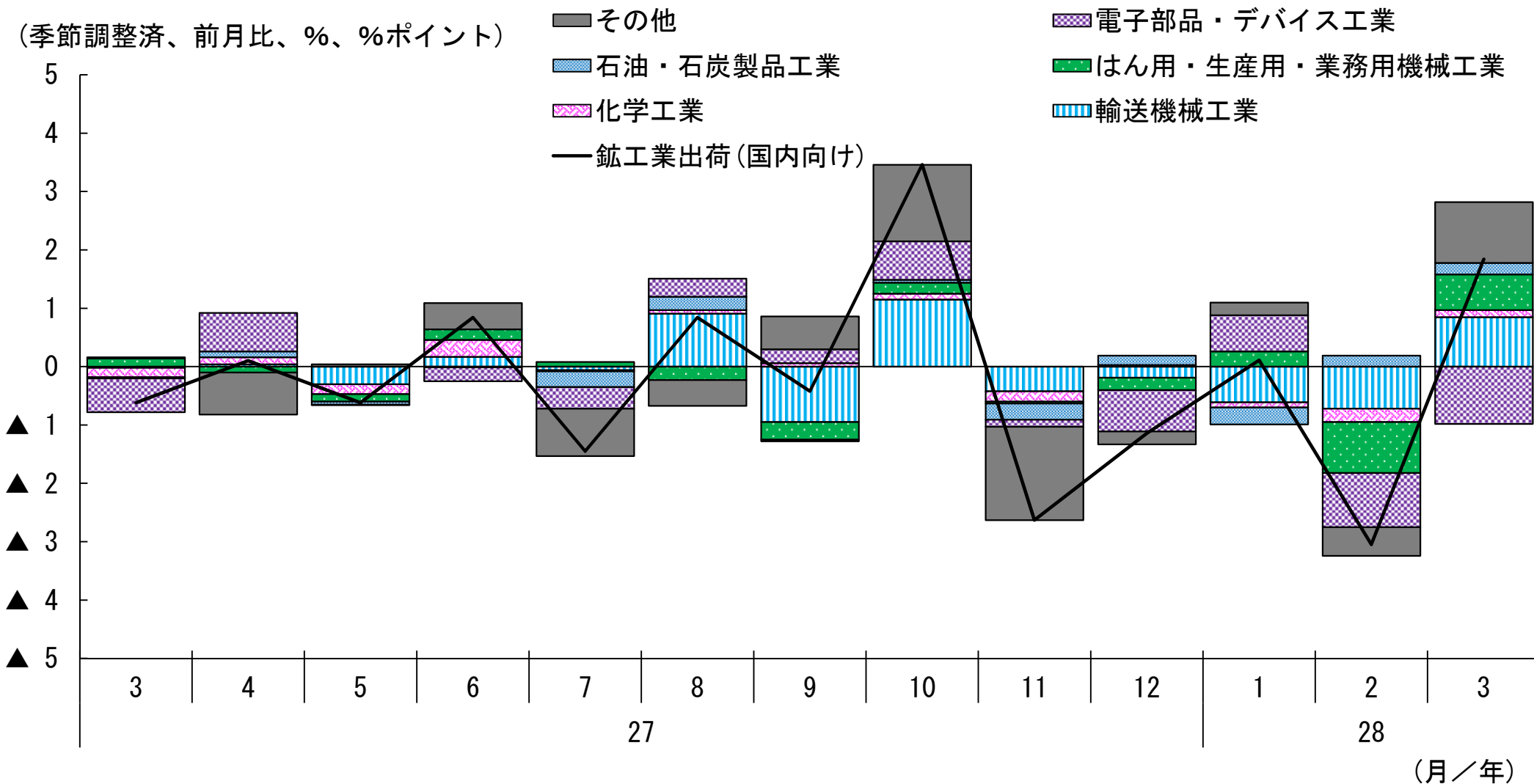
(季節調整済、前月比、%、%ポイント)

■ 輸出向け ■ 国内向け — 鋳工業出荷



国内向け出荷への業種別寄与度分解

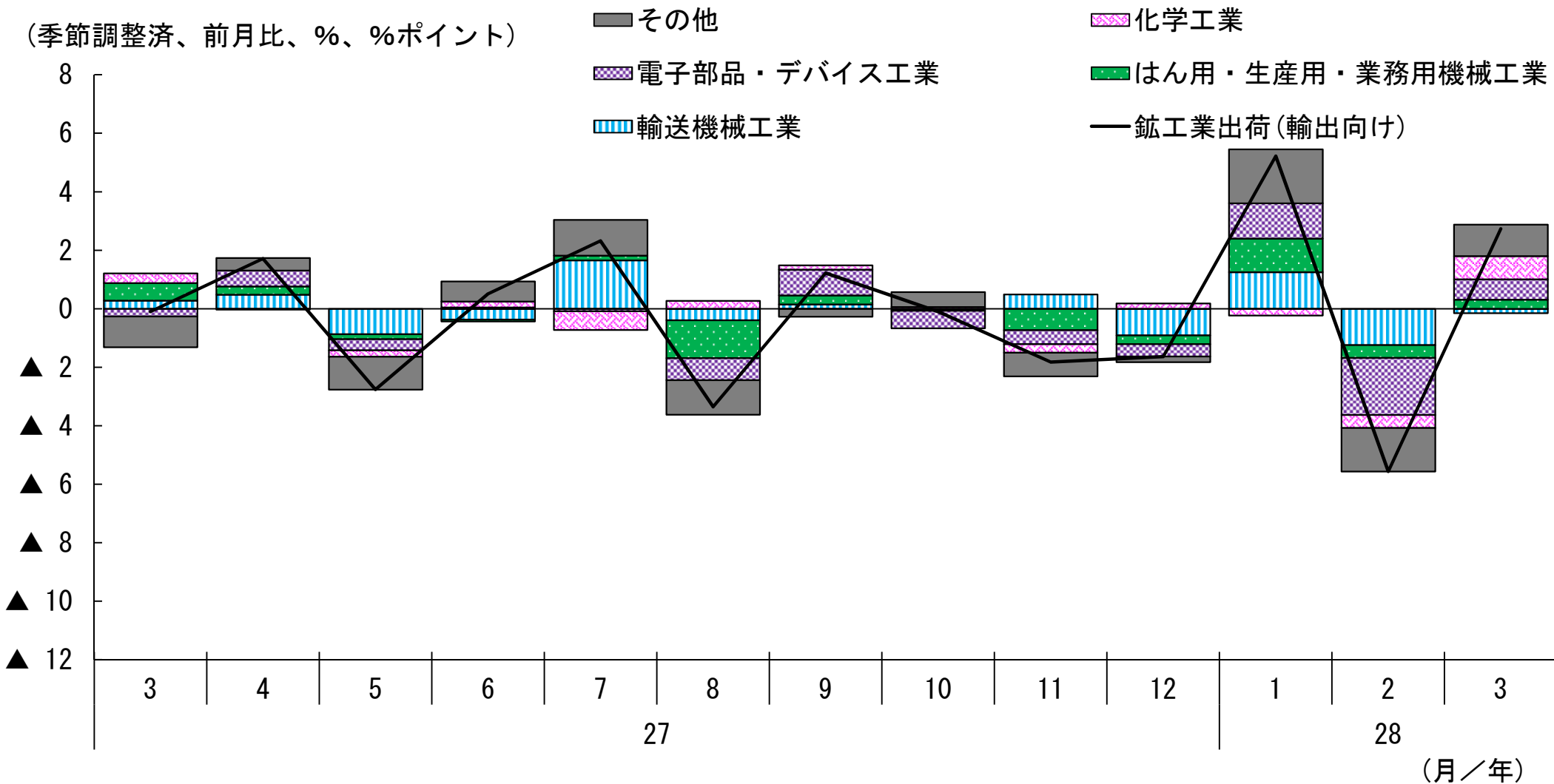
- 平成28年3月の国内向け出荷を、主要業種別にみると、輸送機械工業などが上昇。



(注)主要業種とは、国内向け出荷(ウエイト8028.51)のうち、ウエイトが大きい5業種を選定。
 具体的には、輸送機械工業(国内向け、ウエイト1658.38)、化学工業(同、同860.84)、はん用・生産用・業務用機械工業(同、同796.12)、石油・石炭製品工業(同、同574.89)、電子部品・デバイス工業(同、同457.59)。

輸出向け出荷への業種別寄与度分解

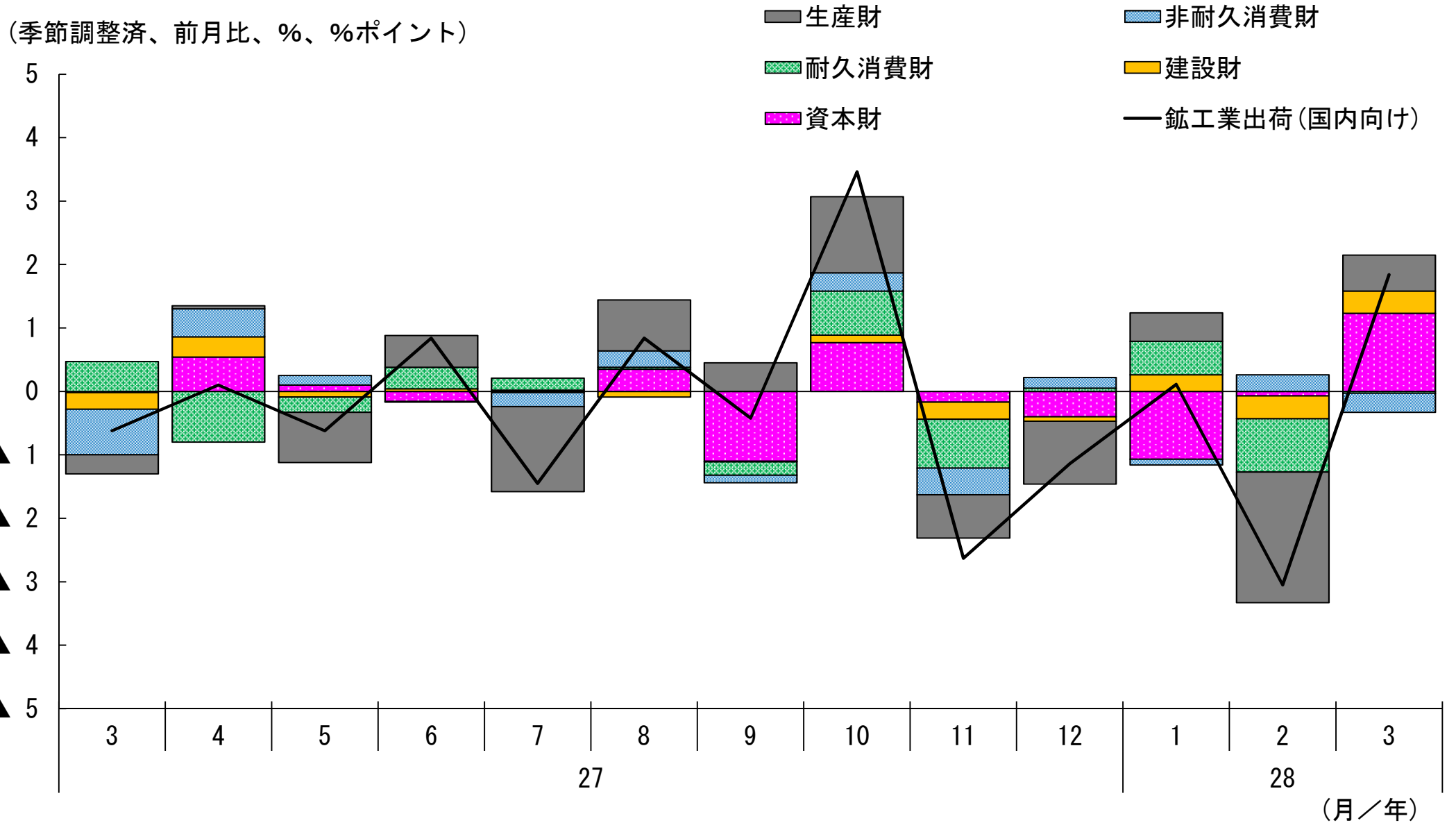
- 平成28年3月の輸出向け出荷を、主要業種別にみると、輸送機械工業が低下したものの、化学工業などが上昇。



(注)主要業種とは、輸出向け出荷(ウエイト1971.49)のうち、ウエイトが大きい業種(上位4業種)を選定。
 具体的には、輸送機械工業(輸出向け、ウエイト560.52)、はん用・生産用・業務用機械工業(同、同289.48)電子部品・デバイス工業(同、同253.51)、化学工業(同、同180.06)の4業種。

国内向け出荷への財別寄与度分解

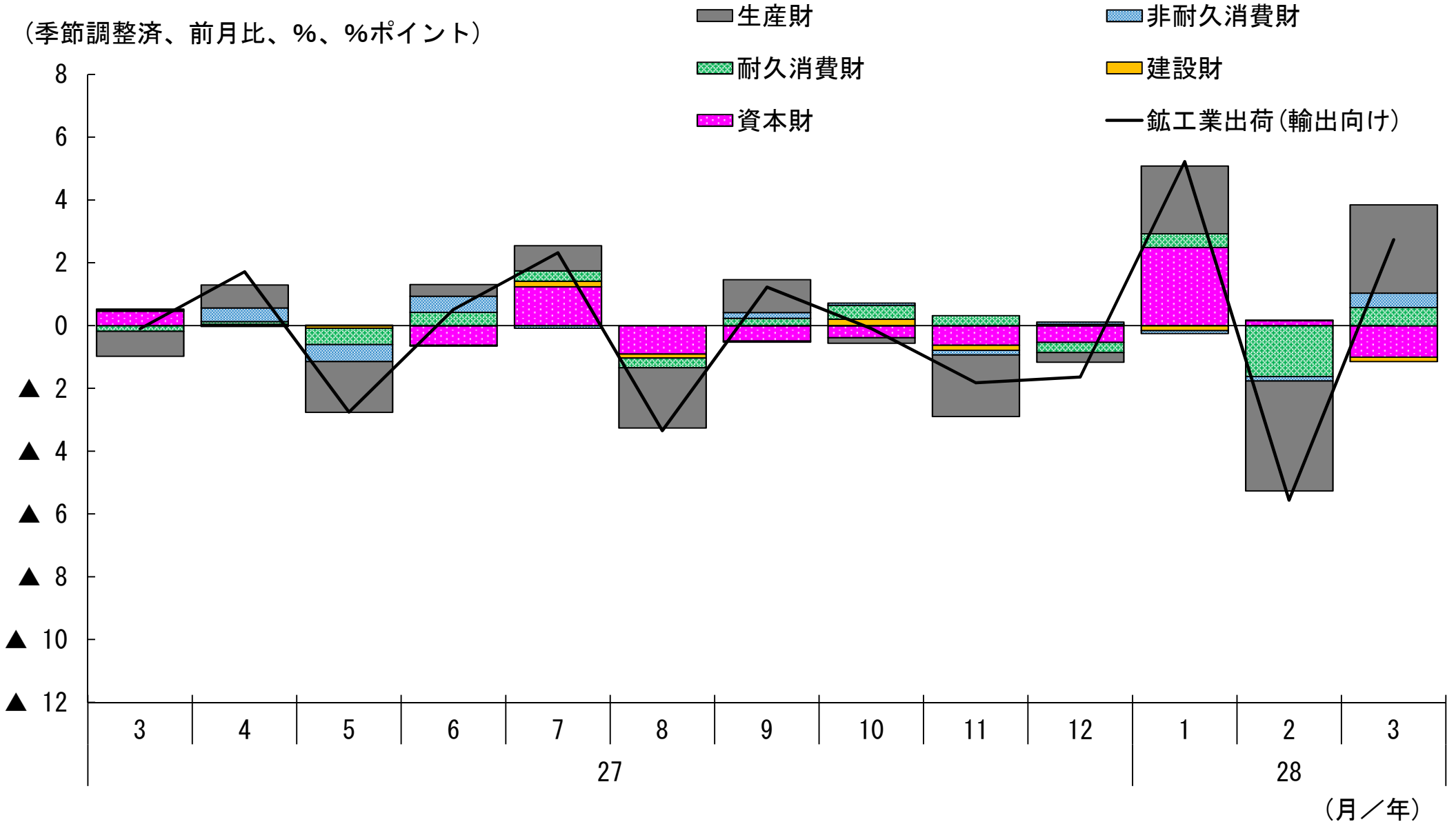
- 平成28年3月の国内向け出荷を、財別にみると、非耐久消費財などが低下したものの、資本財などが上昇。



輸出向け出荷への財別寄与度分解

- 平成28年3月の輸出向け出荷を、財別にみると、資本財などが低下したものの、生産財などが上昇。

(季節調整済、前月比、%、%ポイント)



平成28年3月の国内向け出荷への財別・業種別の変動寄与

財別分類	前月比(%)	寄与率(%)
鉱工業	1.8	80.3
資本財	7.0	53.6
輸送機械工業	12.7	27.3
はん用・生産用・業務用機械工業	5.5	21.0
鉱工業用生産財	1.3	23.9
輸送機械工業	5.9	16.0
プラスチック製品工業	4.3	6.8
建設財	5.4	15.3
金属製品工業	11.3	13.5
窯業・土石製品工業	2.5	1.1
その他用生産財	0.1	0.3
石油・石炭製品工業	2.4	3.5
その他工業	2.9	1.2
耐久消費財	▲ 0.3	▲ 1.4
情報通信機械工業	▲ 7.0	▲ 4.9
電気機械工業	▲ 2.9	▲ 1.6
非耐久消費財	▲ 2.1	▲ 13.2
化学工業	▲ 2.1	▲ 4.2
食料品・たばこ工業	▲ 0.4	▲ 1.1

寄与率：出荷全体の変動に対して影響を及ぼした、財別・業種別の影響の度合い。全ての寄与率を足すと、当月が上昇なら100%、低下なら▲100%になる。

(注)試算値。

平成28年3月の輸出向け出荷への財別・業種別の変動寄与

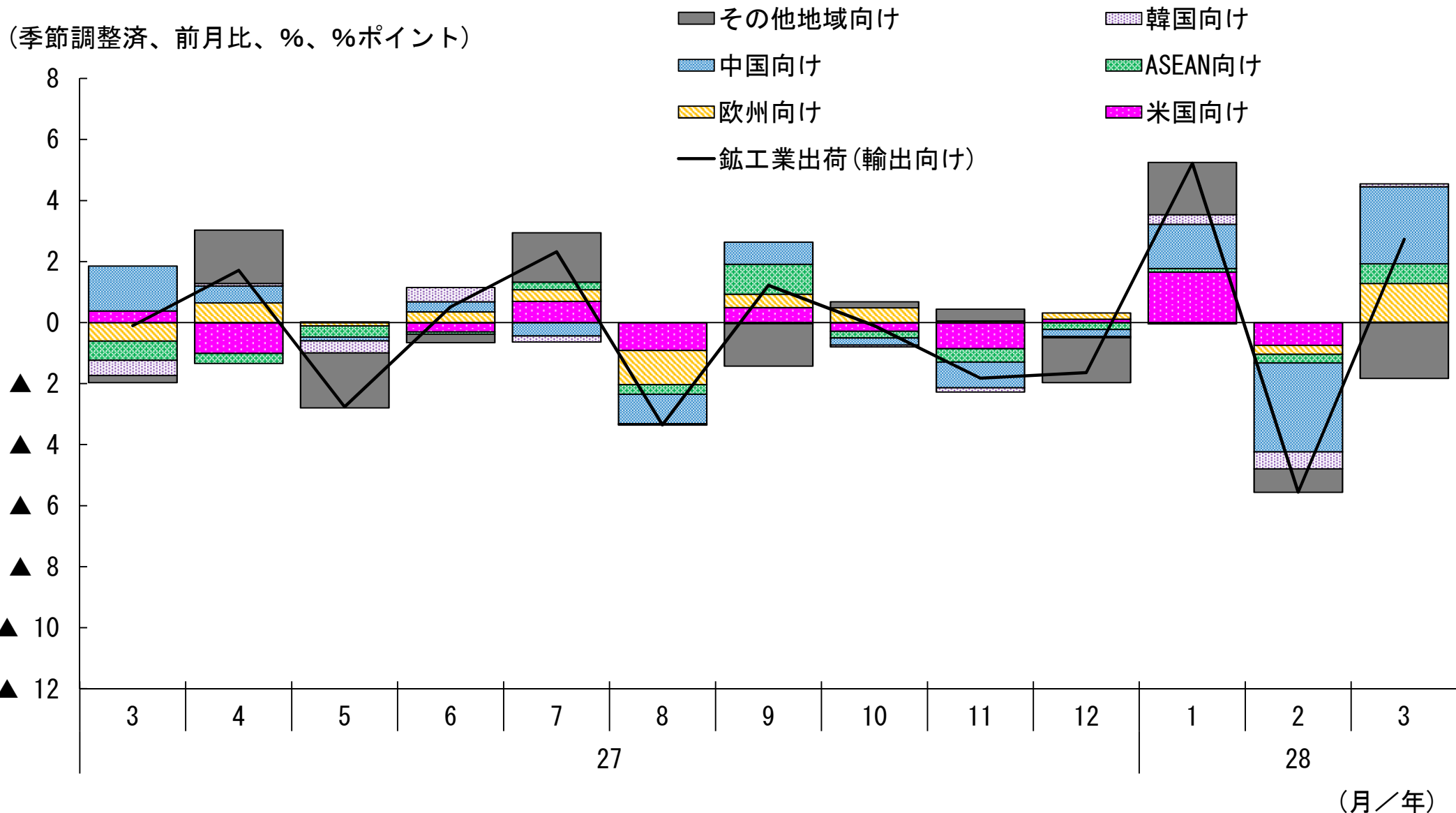
財別分類	前月比(%)	寄与率(%)
鉱工業	2.7	30.2
鉱工業用生産財	4.8	29.8
電子部品・デバイス工業	6.5	7.9
輸送機械工業	5.4	6.4
耐久消費財	4.5	6.4
情報通信機械工業	45.0	4.1
その他工業	13.4	1.0
非耐久消費財	14.4	5.0
化学工業	22.8	3.8
その他工業	4.8	0.2
建設財	▲ 7.3	▲ 1.5
鉄鋼業	▲ 16.5	▲ 0.7
プラスチック製品工業	▲ 10.6	▲ 0.7
その他用生産財	▲ 4.9	▲ 2.1
石油・石炭製品工業	▲ 16.3	▲ 4.1
その他工業	▲ 10.0	▲ 0.8
資本財	▲ 4.6	▲ 11.0
輸送機械工業	▲ 9.9	▲ 7.5
電気機械工業	▲ 3.0	▲ 0.8

寄与率：出荷全体の変動に対して影響を及ぼした、財別・業種別の影響の度合い。全ての寄与率を足すと、当月が上昇なら100%、低下なら▲100%になる。

(注)試算値。

輸出向け出荷への地域別寄与度分解

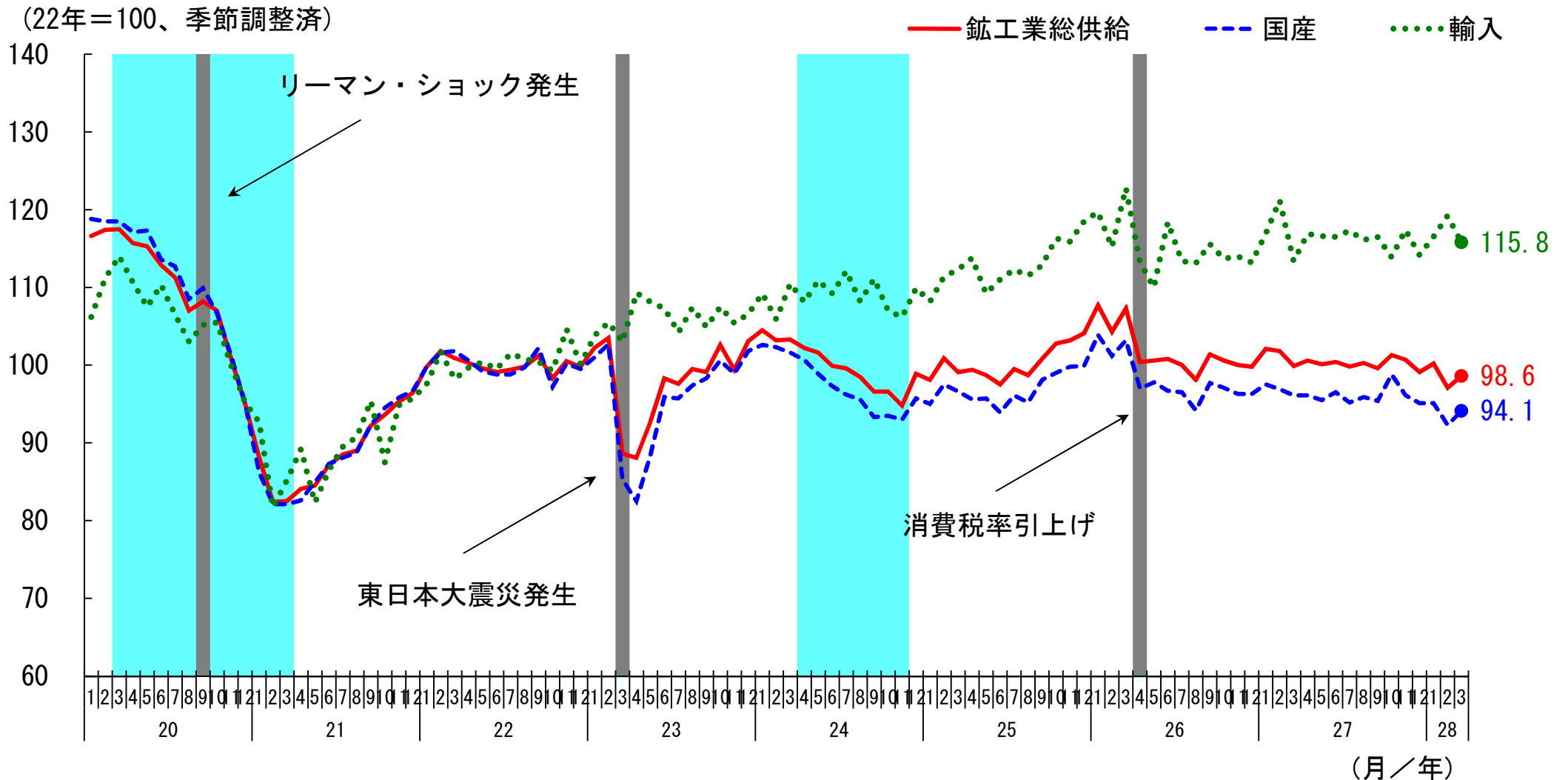
- 平成28年3月の輸出向け出荷を、地域別にみると、その他地域向けが低下したものの、中国向けなどが上昇。



(注) 試算値。

鋳工業総供給指数の動向

- ・平成28年3月の鋳工業総供給指数は、98.6(前月比1.5%)と2か月ぶりの上昇。
- ・内訳をみると、国産は94.1(前月比2.0%)と5か月ぶりの上昇、輸入は115.8(前月比▲2.9%)と3か月ぶりの低下。

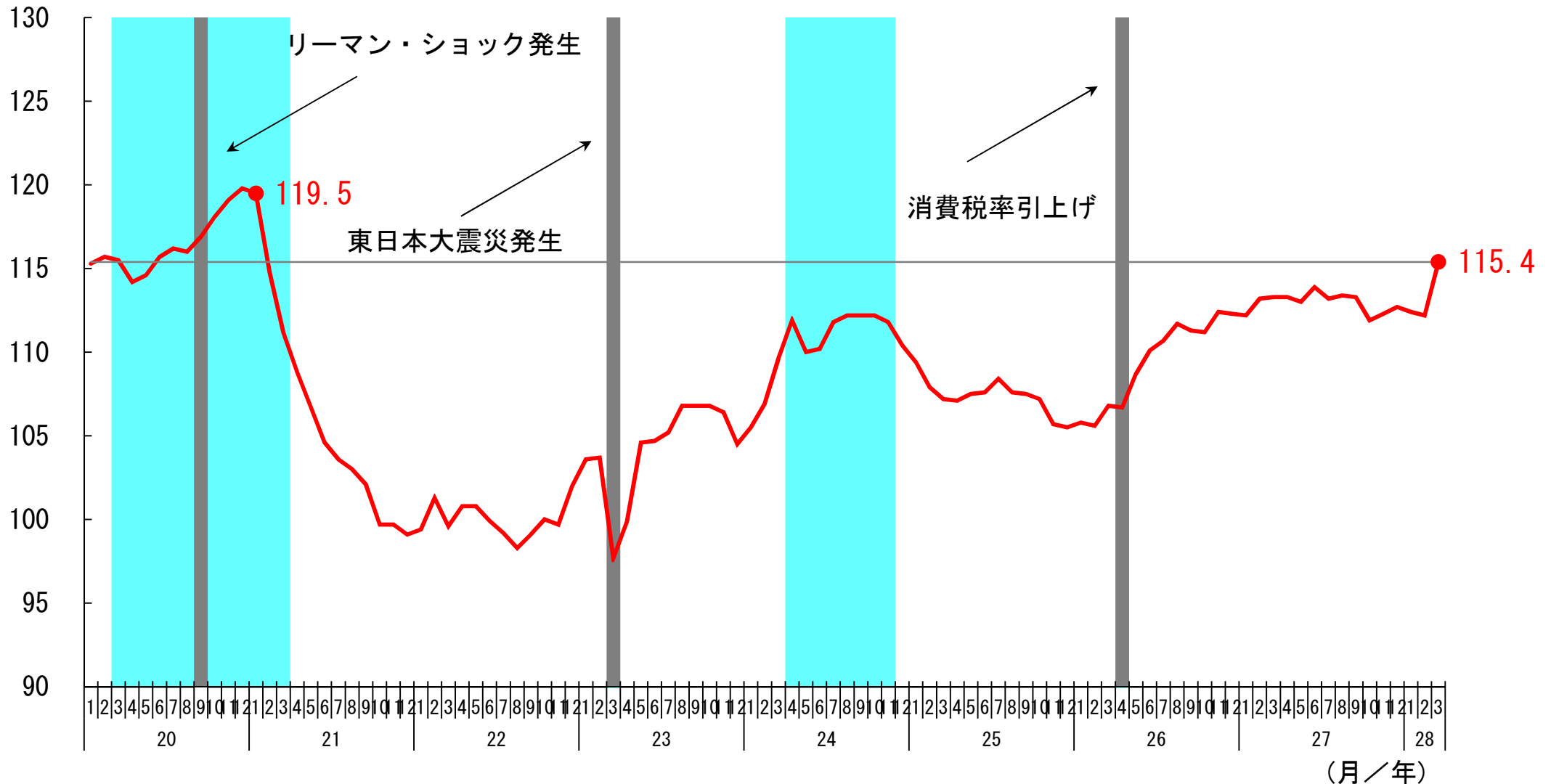


(注) 水色のシャド一部分は景気後退局面。

鉱工業在庫指数の動向

- ・平成28年3月の在庫指数は、115.4(前月比2.9%)と3か月ぶりの上昇。
- ・平成21年1月の119.5以来の指数水準。

(22年=100、季節調整済)

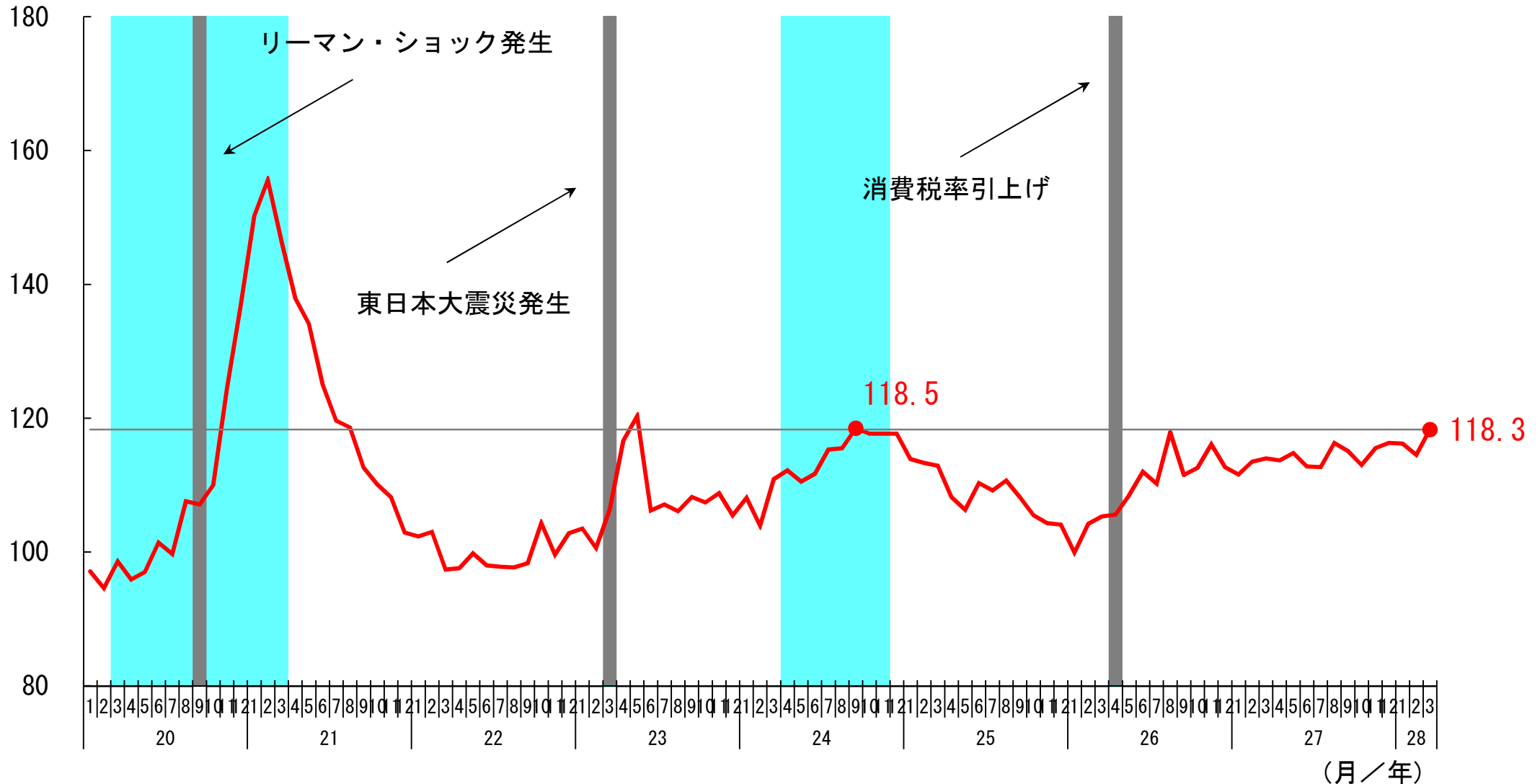


(注)水色のシャドー部分は景気後退局面。

鋳工業在庫率指数の動向

- ・平成28年3月の在庫率指数は、118.3(前月比3.3%)と3か月ぶりの上昇。
- ・平成24年9月の118.5以来の指数水準。

(22年=100、季節調整済)



(注) 水色のシャド一部分は景気後退局面。

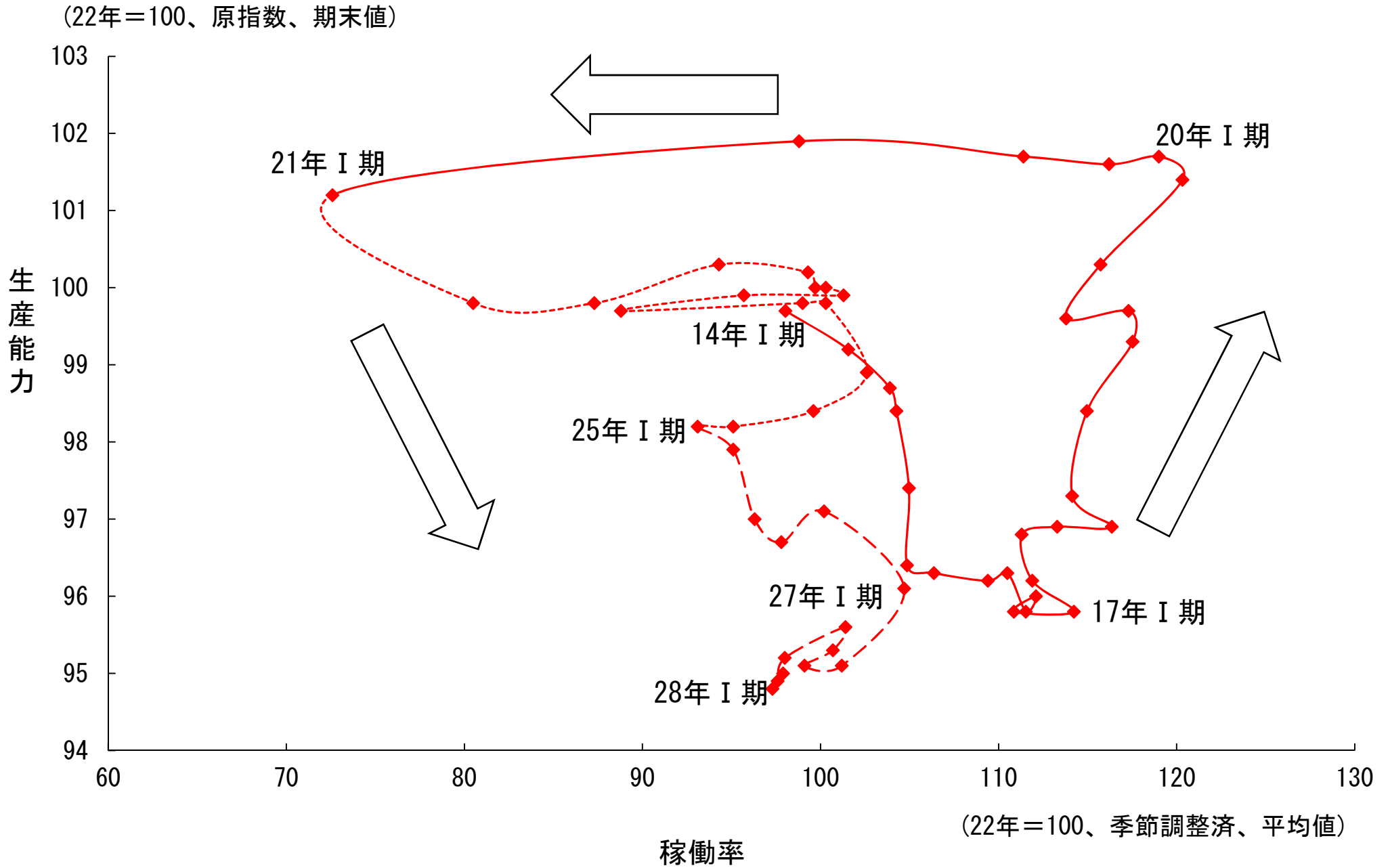
平成28年3月の製造工業稼働率・生産能力指数の状況

月次	稼働率			能力		
		機械工業	非機械工業		機械工業	非機械工業
季調済指数	97.5	97.0	98.7	94.8 (原指数)	95.8 (原指数)	93.4 (原指数)
前月比	3.2%	4.3%	2.3%	▲ 0.1%	0.0%	▲ 0.1%
指数水準	H28.1 99.9以来 I H20.2 119.4 II H20.1 118.8 III H20.3 118.7	H28.1 100.3以来 I H20.2 125.7 II H20.3 124.6 III H20.1 124.4	H27.10 99.0以来 I H20.1 110.8 II H20.2 110.7 III H20.3 110.4	22年基準最低水準 ①H28.1, 3 94.8 ②H27.8, 9, H28.2 94.9 ③H26.7, 8, H27.12 95.0	—	22年基準最低水準 ①H28.3 93.4 ②H28.2 93.5 ③H28.1 93.6
前月比の動き	2か月ぶり+ (H28.1以来)	2か月ぶり+ (H28.1以来)	2か月ぶり+ (H28.1以来)	2か月ぶり▲ (H28.1以来)	—	3か月連続▲ (H28.1～当月)
前月比幅	H26.1 4.8%以来 I H23.5 14.4% II H21.4 9.8% III H23.6 6.5%	H26.1 7.8%以来 I H23.5 24.0% II H23.6 10.2% III H21.4 9.9%	H27.7 2.4%以来 I H21.4 8.2% II H23.5 4.1% III H21.5 3.2%	H28.1 ▲0.2%以来 ①H21.4 ▲1.2% ②H26.1 ▲1.1% ③H24.1, H26.4 ▲0.9%	—	H28.2 ▲0.1%以来 (超)H27.7 ▲0.3%以来 ①H26.4 ▲1.0% ②H21.10, H22.1, 7, H23.1, H24.4 ▲0.4%
前年同月比(原指数)	▲ 0.9%	▲ 1.5%	0.0%	▲ 0.8%	▲ 0.4%	▲ 1.4%
前年同月比の動き	4か月連続▲ (H27.12～当月)	15か月連続▲ (H27.1～当月)	—	8か月連続▲ (H27.8～当月)	3か月連続▲ (H28.1～当月)	90か月連続▲ (H20.10～当月)
前年同月比幅	H28.2 ▲2.3%以来 ①H21.2 ▲43.9% ②H21.3 ▲40.5% ③H21.1 ▲35.0%	H28.2 ▲4.8%以来 ①H21.2 ▲50.8% ②H21.3 ▲46.1% ③H21.1 ▲40.7%	—	H28.1 ▲0.8%以来 (超)H26.12 ▲1.9%以来 ①H21.7, 8, H26.11 ▲2.1% ②H26.1, 2, 4, 6, 10 ▲2.0% ③H21.9, H26.12 ▲1.9%	H28.2 ▲0.4%以来 (超)H26.12 ▲1.9%以来 ①H21.8 ▲2.7% ②H21.7, H25.7, H26.1, 2 ▲2.6%	H27.9 ▲1.4%以来 (超)H27.8 ▲1.5%以来 ①H22.12, H23.1 ▲2.1% ②H22.9, 11, H23.2, 5, 6, H26.4 ▲2.0%

1) ▲はマイナス

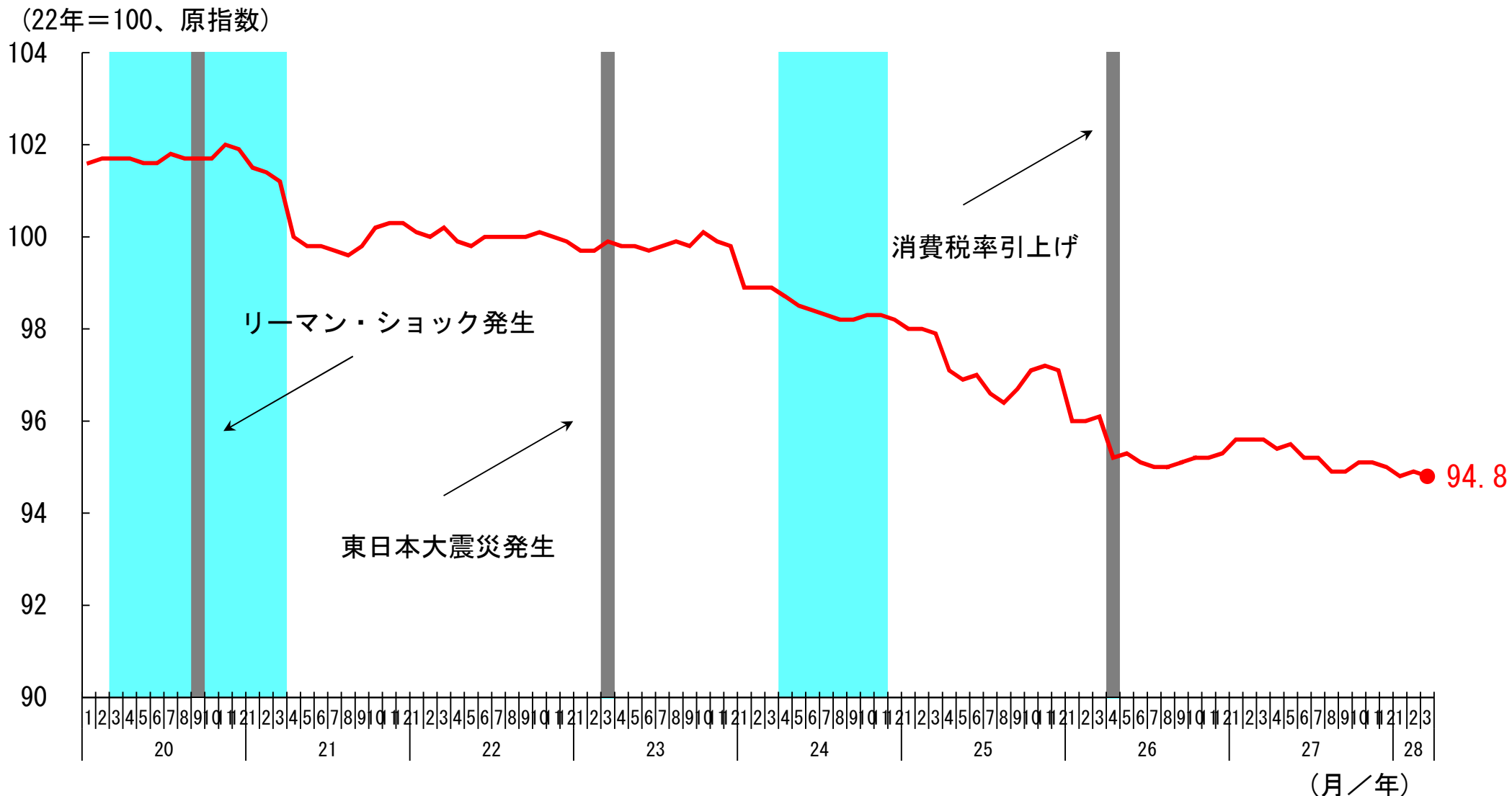
2) I～Ⅲは22年基準における最大値から3位まで、①～③は最小値から3位までの数値

稼働率と生産能力の循環図(製造工業)



製造工業生産能力指数の動向

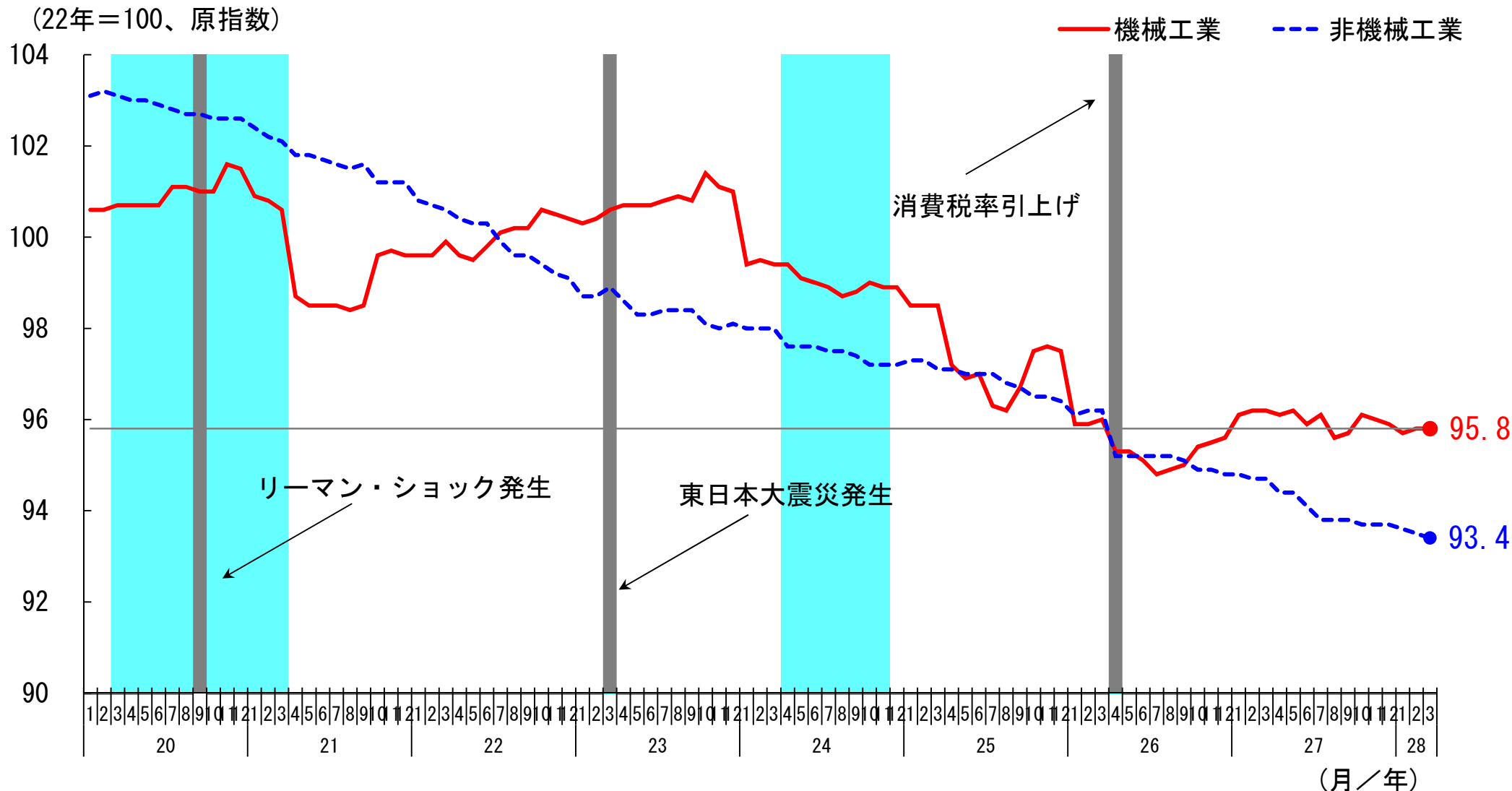
・平成28年3月の製造工業生産能力指数は、94.8(前月比▲0.1%)と2か月ぶりの低下。



(注) 1. 製造工業生産能力指数とは、月々の製造工業の生産能力を基準年(現在は平成22年)の12か月平均=100として指数化したもの。
 2. 水色のシャドー部分は景気後退局面。

機械工業と非機械工業の生産能力指数の動向

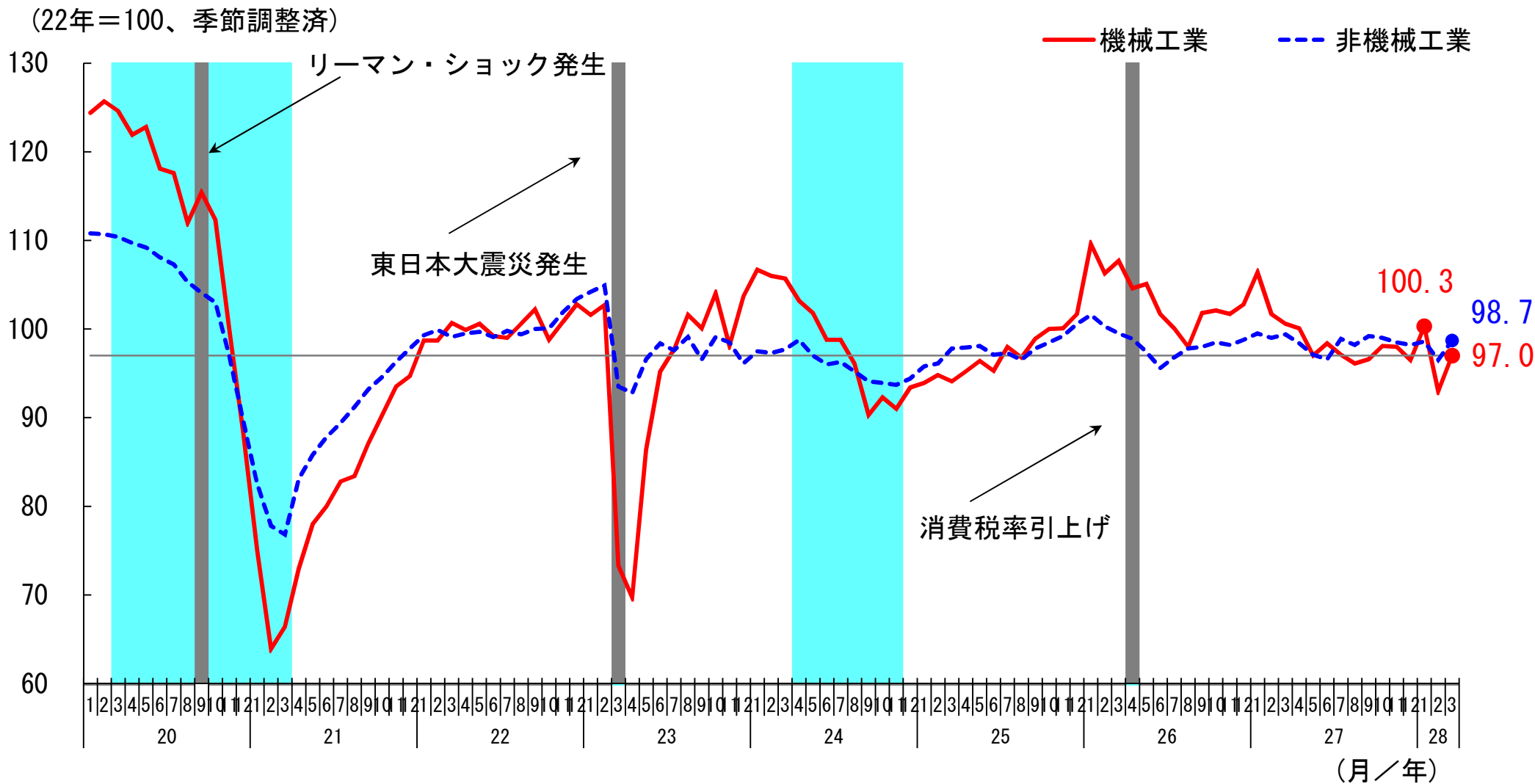
- 平成28年3月の機械工業の生産能力指数は、95.8(前月比0.0%)と横ばい。
- 非機械工業の生産能力指数は、93.4(前月比▲0.1%)と3か月連続の低下。



(注) 水色のシャド一部分は景気後退局面

機械工業と非機械工業の稼働率指数の動向

- 平成28年3月の機械工業の稼働率指数は、97.0(前月比4.3%)と2か月ぶりの上昇。
平成28年1月の100.3以来の指数水準。
- 非機械工業の稼働率指数は、98.7(前月比2.3%)と2か月ぶりの上昇。

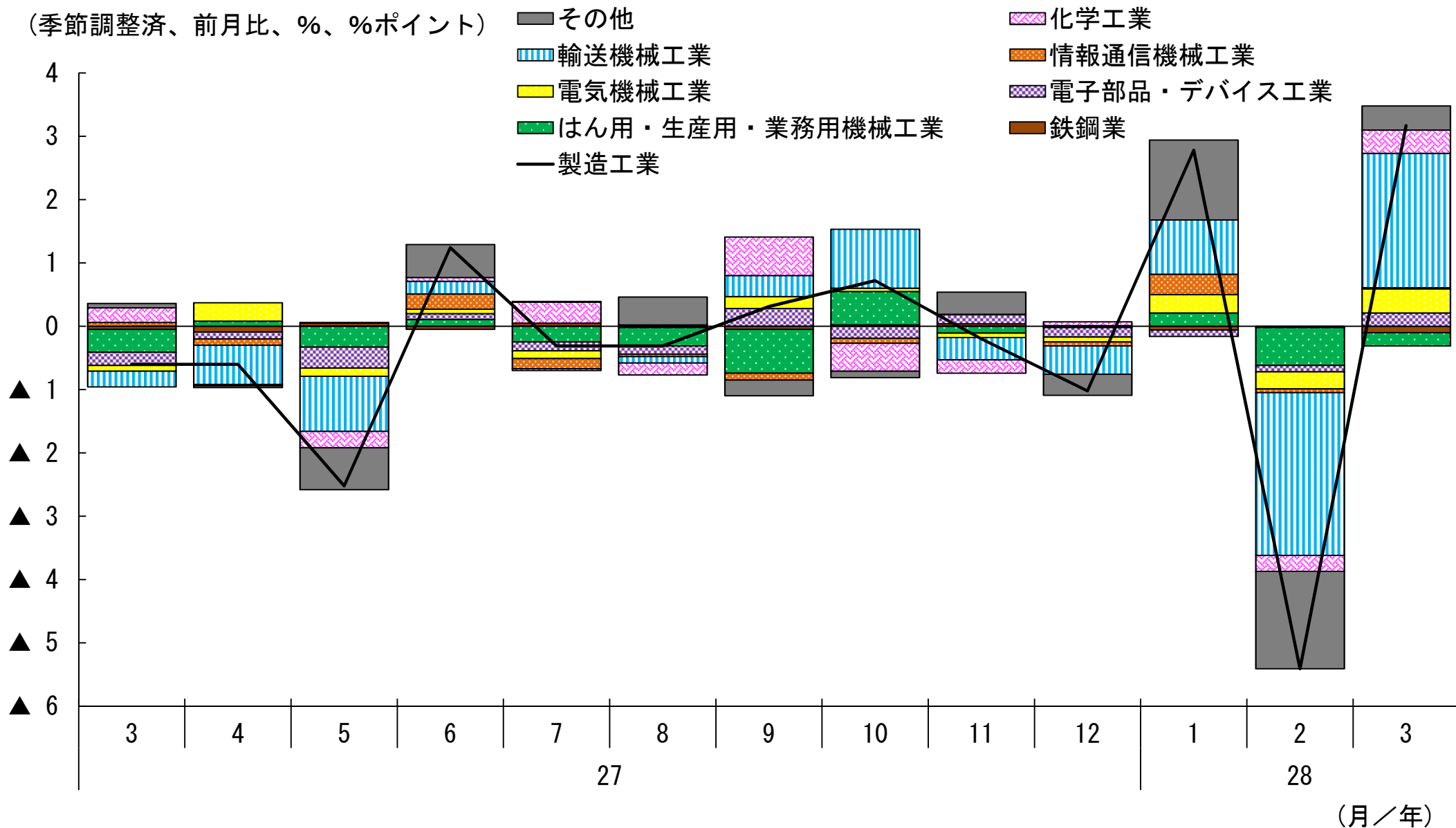


(注) 水色のシャド一部分は景気後退局面

製造工業稼働率指数への業種別寄与度分解

- 平成28年3月の製造工業稼働率指数は、はん用・生産用・業務用機械工業などが低下したものの、
輸送機械工業などが上昇したため、前月比3.2%の上昇。

(季節調整済、前月比、%、%ポイント)



平成28年1-3月期の鉱工業指数（確報） 各指数の状況

生産・出荷・在庫・在庫率指数

四半期	生産	出荷	在庫	在庫率
季調済指数	96.1	94.7	115.4	116.3
前期比	▲ 1.0%	▲ 2.0%	2.4%	1.2%
指数水準	H25Ⅱ 96.1以来 (超)H25Ⅰ 94.6以来 ①H21Ⅰ 79.3 ②H21Ⅱ 83.5 ③H21Ⅲ 88.6	H24Ⅳ 93.4以来 ①H21Ⅰ 80.7 ②H21Ⅱ 83.0 ③H21Ⅲ 88.2	H20Ⅳ 119.8以来 ⅠH20Ⅳ 119.8 ⅡH20Ⅲ 116.9 ⅢH20Ⅱ 115.7	H24Ⅳ 117.7以来 ⅠH21Ⅰ 150.7 ⅡH21Ⅱ 132.4 ⅢH20Ⅳ 123.8
前期比の動き	2期ぶり▲ (H27Ⅲ以来)	2期ぶり▲ (H27Ⅲ以来)	3期ぶり+ (H27Ⅱ以来)	4期連続+ (H27Ⅱ～当期)
前期比幅	H27Ⅲ ▲1.0%以来 (超)H27Ⅱ ▲1.3%以来 ①H21Ⅰ ▲20.5% ②H20Ⅳ ▲9.7% ③H23Ⅱ ▲4.1%	H26Ⅱ ▲4.5%以来 ①H21Ⅰ ▲18.5% ②H20Ⅳ ▲9.5% ③H23Ⅱ ▲8.6%	H26Ⅱ 3.1%以来 ⅠH23Ⅱ 7.2% ⅡH24Ⅰ 4.9% ⅢH26Ⅱ 3.1%	H26Ⅲ 4.1%以来 ⅠH21Ⅰ 21.7% ⅡH20Ⅳ 18.1% ⅢH23Ⅱ 10.5%
前年同期比(原指数)	▲ 1.6%	▲ 2.4%	1.8%	2.9%
前年同期比の動き	7期連続▲ (H26Ⅲ～当期)	7期連続▲ (H26Ⅲ～当期)	2期ぶり+ (H27Ⅲ以来) [8期連続▲なし] (H26Ⅱ～当期)	8期連続+ (H26Ⅱ～当期)
前年同期比幅	H27Ⅰ ▲2.3%以来 ①H21Ⅰ ▲33.2% ②H21Ⅱ ▲27.3% ③H21Ⅲ ▲19.7%	H27Ⅰ ▲2.9%以来 ①H21Ⅰ ▲33.1% ②H21Ⅱ ▲27.7% ③H21Ⅲ ▲19.2%	H27Ⅲ 2.0%以来 ⅠH24Ⅰ 12.1% ⅡH23Ⅲ 8.1% ⅢH26Ⅳ 6.2%	H27Ⅱ 4.8%以来 ⅠH21Ⅰ 56.2% ⅡH21Ⅱ 35.6% ⅢH23Ⅱ 16.5%

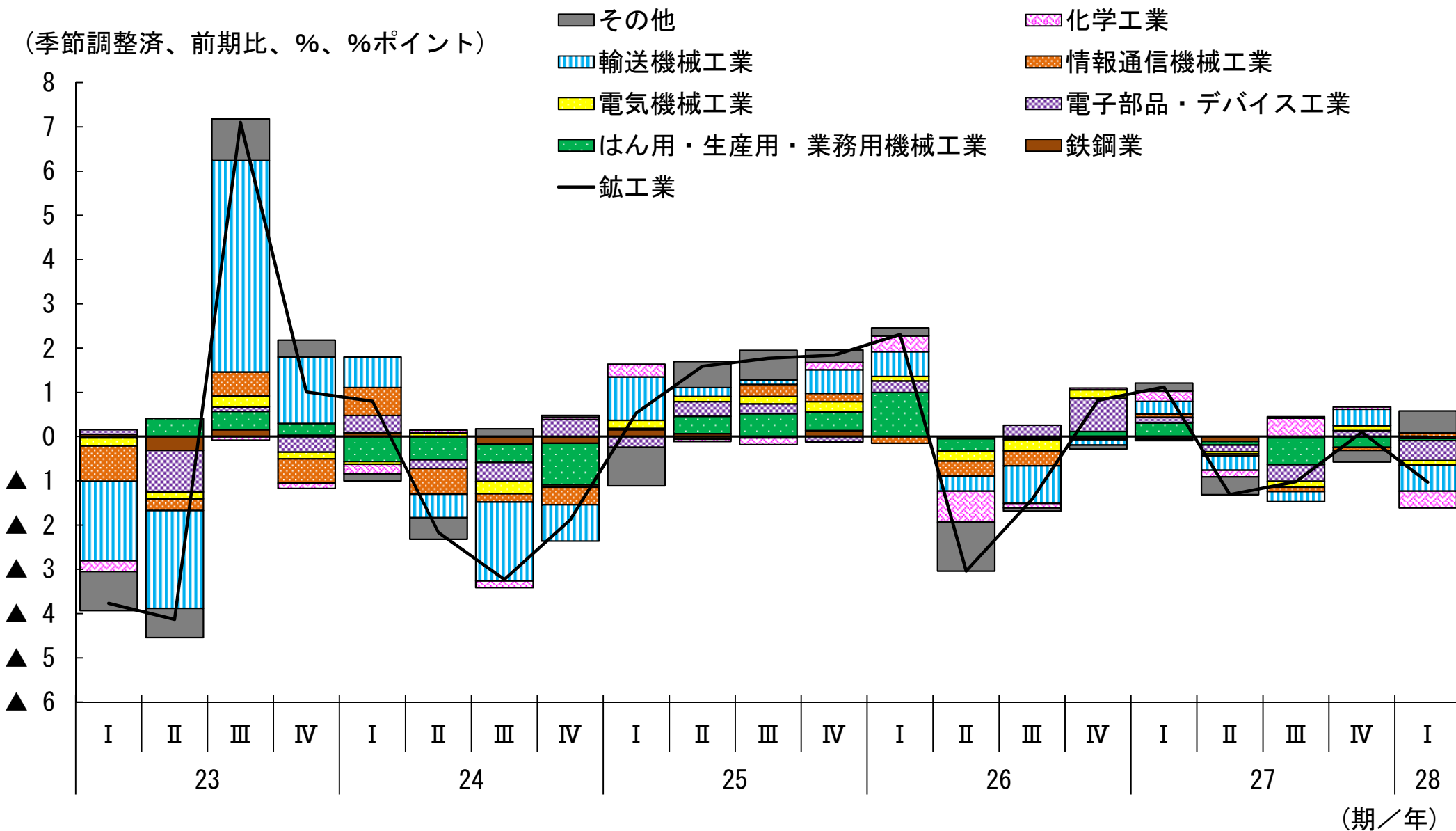
1) ▲はマイナス

2) Ⅰ～Ⅲは22年基準における最大値から上位3位まで、①～③は最小値から下位3位までの数値

鉱工業生産指数への業種別寄与度分解

- 平成28年1-3月期の生産指数は、情報通信機械工業などが上昇したものの、輸送機械工業などが低下したため、前期比▲1.0%の低下。

(季節調整済、前期比、%、%ポイント)



平成28年1-3月期の製造工業稼働率・生産能力指数の状況

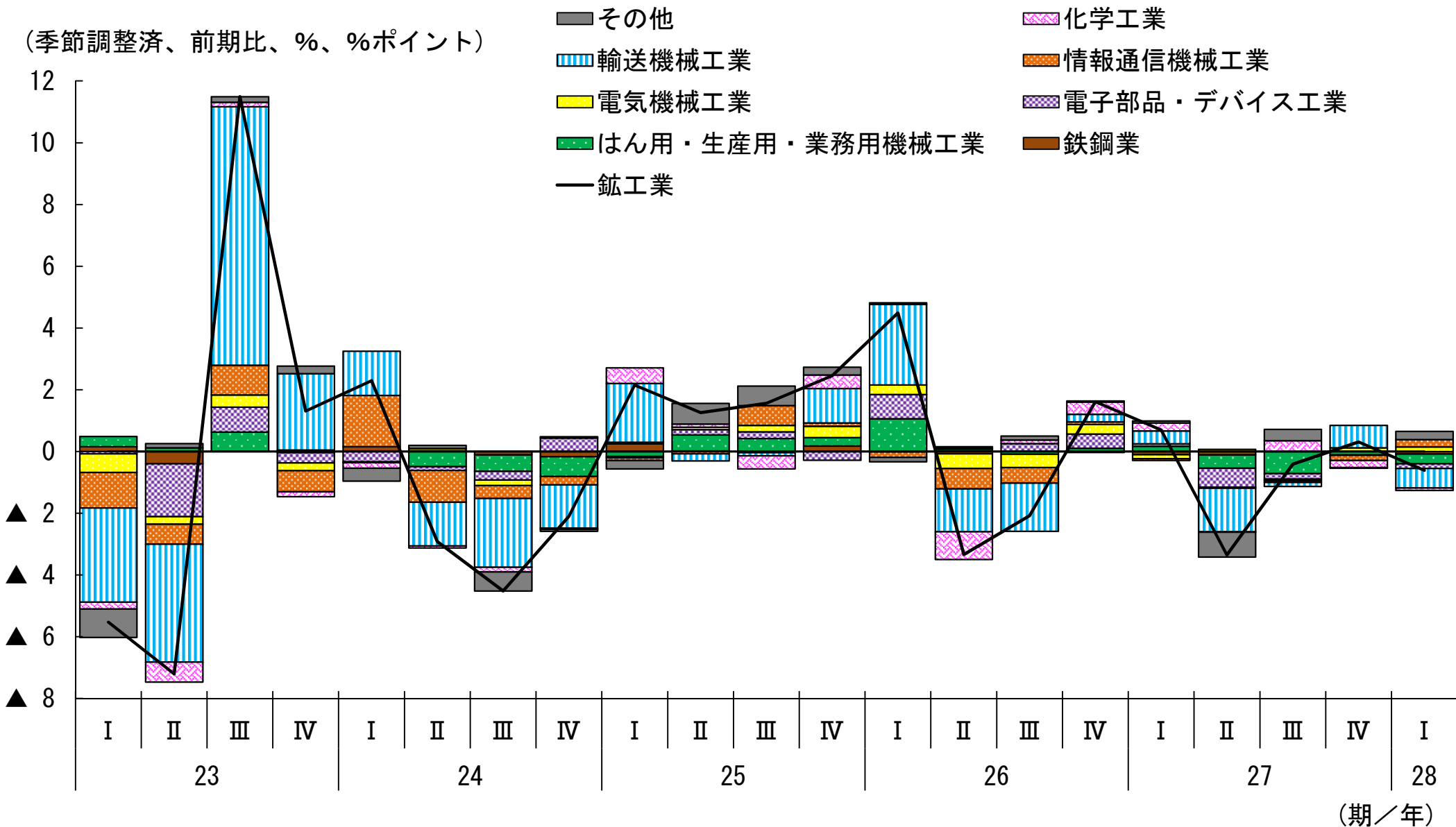
四半期	稼働率	機械工業	非機械工業	能力	機械工業	非機械工業
季調済指数	97.3	96.8	97.9	94.8 (原指数)	95.8 (原指数)	93.4 (原指数)
前期比	▲ 0.6%	▲ 0.7%	▲ 0.7%	▲ 0.2%	▲ 0.1%	▲ 0.3%
指数水準	H25 II 96.3以来 ①H21 I 72.6 ②H21 II 80.5 ③H21 III 87.3	H27 III 96.6以来 ①H21 I 68.4 ②H21 II 77.0 ③H23 II 83.8	H27 II 97.4以来 ①H21 I 79.0 ②H21 II 85.6 ③H21 III 91.3	22年基準最低水準 ①H28 I 94.8 ②H27 III 94.9 ③H27 IV 95.0	H27 III 95.7以来 ①H26 III 95.0 ②H26 II 95.1 ③H26 IV 95.6	22年基準最低水準 ①H28 I 93.4 ②H27 IV 93.7 ③H27 III 93.8
前期比の動き	2期ぶり▲ (H27 III 以来)	2期ぶり▲ (H27 III 以来)	2期連続▲ (H27 IV ~ 当期)	2期ぶり▲ (H27 III 以来)	2期ぶり▲ (H27 III 以来)	18期連続▲ (H23 IV ~ 当期)
前期比幅	H27 II ▲3.4%以来 ①H21 I ▲26.5% ②H20 IV ▲11.3% ③H23 II ▲7.2%	H27 III ▲1.9%以来 ①H21 I ▲31.7% ②H20 IV ▲12.9% ③H23 II ▲9.4%	H27 II ▲1.9%以来 ①H21 I ▲18.1% ②H20 IV ▲8.6% ③H23 II ▲5.0%	H27 III ▲0.3%以来 ①H21 II ▲1.4% ②H26 I, II ▲1.0% ③H24 I, H25 II ▲0.9%	H27 III ▲0.2%以来 ①H21 II ▲2.1% ②H24 I ▲1.6% ③H25 II, H26 I ▲1.5%	H27 III ▲0.3%以来 (超)H27 II ▲0.6%以来 ①H26 II ▲1.0% ②H22 III ▲0.7% ③H22 I, H23 II, H27 II ▲0.6%
前年同期比(原指数)	▲ 2.9%	▲ 4.7%	0.0%	▲ 0.8%	▲ 0.4%	▲ 1.4%
前年同期比の動き	5期連続▲ (H27 I ~ 当期)	5期連続▲ (H27 I ~ 当期)	—	3期連続▲ (H27 III ~ 当期)	5期ぶり▲ (H26 IV 以来)	30期連続▲ (H20 IV ~ 当期)
前年同期比幅	H27 II ▲3.2%以来 ①H21 I ▲39.9% ②H21 II ▲30.7% ③H21 III ▲21.5%	H27 II ▲5.2%以来 ①H21 I ▲46.0% ②H21 II ▲36.3% ③H21 III ▲26.3%	—	H26 IV ▲1.9%以来 ①H26 II ▲2.0% ②H21 III, H26 IV ▲1.9% ③H21 II, H26 I ▲1.8%	H26 IV ▲1.9%以来 ①H21 III, H26 I ▲2.5% ②H21 II ▲2.2% ③H24 IV, H25 III ▲2.1%	H27 III ▲1.4%以来 (超)H27 I ▲1.6%以来 ①H22 IV ▲2.1% ②H22 III, H23 II ▲2.0% ③H26 II ▲1.9%

1) ▲はマイナス

2) I ~ IIIは22年基準における最大値から3位まで、①~③は最小値から3位までの数値

製造工業稼働率指数への業種別寄与度分解

- 平成28年1-3月期の稼働率指数は、情報通信機械工業などが上昇したものの、輸送機械工業などが低下したため、前期比▲0.6%の低下。



平成27年度の鋳工業指数(確報)各指数の状況

生産・出荷・在庫・在庫率指数

年度	生産	出荷	在庫	在庫率
原指数	97.4	96.3	106.8	115.0
前年度比	▲ 1.0%	▲ 1.2%	1.8%	2.7%
指数水準	H24 95.8以来 ①H21 91.4 ②H24 95.8 ③H27 97.4	H24 95.9以来 ①H21 91.5 ②H24 95.9 ③H27 96.3	22年基準最高水準 I H27 106.8 II H20, H26 104.9 III H23 103.2	H20 119.6以来 I H20 119.6 II H27 115.0 III H24 114.4
前年度比の動き	2年度連続▲ (H26～当年度)	2年度連続▲ (H26～当年度)	2年度連続+ (H26～当年度)	2年度連続+ (H26～当年度)
前年度比幅	H24 ▲2.9%以来 ①H21 ▲9.5% ②H24 ▲2.9% ③H27 ▲1.0%	H26 ▲1.2%以来 (超)H24 ▲1.8%以来 ①H21 ▲9.2% ②H24 ▲1.8% ③H23 ▲1.5%	H26 6.1%以来 I H23 12.1% II H26 6.1% III H27 1.8%	H26 5.4%以来 I H23 8.6% II H26 5.4% III H24 5.0%

1) ▲はマイナス

2) I～Ⅲは22年基準における最大値から上位3位まで、①～③は最小値から下位3位までの数値

平成27年度の製造工業稼働率指数・生産能力指数の状況

年度	稼働率		能 力			
	機械工業	非機械工業	機械工業	非機械工業		
原指数	98.0	97.7	94.8	95.8	93.4	
前年度比	▲ 2.6%	▲ 4.5%	▲ 0.8%	▲ 0.4%	▲ 1.4%	
指数水準	H24 95.4以来 ①H21 90.2 ②H24 95.4 ③H23 97.9	H24 95.3以来 ①H21 88.3 ②H24 95.3 ③H27 97.7	H25 98.7以来 I H22 100.4 II H25 98.7 III H27 98.5	22年基準最低水準 ①H27 94.8 ②H26 95.6 ③H25 96.1	22年基準最低水準 ①H27 95.8 ②H25 96.0 ③H26 96.2	22年基準最低水準 ①H27 93.4 ②H26 94.7 ③H25 96.2
前年度比の動き	3年度ぶり▲ (H24以来)	3年度ぶり▲ (H24以来)	2年度ぶり (H25以来)	7年度連続▲ (H21～当年度)	2年度ぶり▲ (H25以来)	8年度連続▲ (H20～当年度)
前年度比幅	H24 ▲2.6%以来 (超)H21 ▲9.5%以来 ①H21 ▲9.5% ②H24, H27 ▲2.6% ③H23 ▲1.2%	H21 ▲12.7%以来 ①H21 ▲12.7% ②H27 ▲4.5% ③H24 ▲3.0%	H25 3.2%以来 I H22 7.8% II H25 3.2% III H27 0.3%	H25 ▲1.8%以来 ①H25 ▲1.8% ②H21, H23, H24 ▲1.0% ③H27 ▲0.8%	H25 ▲2.5%以来 ①H25 ▲2.5% ②H23 ▲1.2% ③H24 ▲0.9%	H26 ▲1.6%以来 ①H22 ▲1.7% ②H26 ▲1.6% ③H21 ▲1.5%

1) ▲はマイナス

2) I～Ⅲは22年基準における最大値から3位まで、①～③は最小値から3位までの数値

製造工業稼働率指数への業種別寄与度分解

- 平成27年度の稼働率指数は、化学工業などが上昇したものの、輸送機械工業などが低下したため、前年度比▲2.6%の低下。

